

ようこそ豊山町議会へ



町議会は、何をするとところ？

みなさんのクラスに学級会があり、クラスの決まりを考えるように、みんなが「住みやすい豊山町」をつくるために、町のきまりやお金の使い方（予算）などについて話し合い、決めるところが豊山町議会です。

どうして、町議会があるの？

豊山町には約16,000人が住んでいます。全町民が集まって話し合うことはできません。そこで選挙で町民の代表者を選んで、豊山町の仕事をするためのきまりや、お金の使い方（予算）などを決めるのです。これが町議会で、その町民の代表者のことを町議会議員といいます。

町議会はどんな仕事をするところ？

- 1 町のきまり（条例）を決めたり、改めたりします。
- 2 町の仕事をするための予算を決めたり、正しく使われているかを調べます。
- 3 町の仕事が、町民のために正しく行われているか調べます。
- 4 国や愛知県などに対して、意見や要望を出します。



町議会議員は何人いて、どうやって選ばれるの？

町議会議員の数は、条例（きまり）で10人と決められています。
町議会議員は、みなさんのお父さんやお母さんなど、18歳以上で町内に3か月以上住んでいる人によって、4年に1度の選挙で選ばれます。次の選挙は令和5年4月に予定しています。

町議会議員になるにはどうしたらいいの？

町議会議員になるには、豊山町民であること、25歳以上になっていることが必要です。

町議会と町長の関係は？

町議会で決めたことを、町長が実際に仕事をすすめていきます。
町議会と町長は、それぞれ独立していて、お互いに意見を出し合い、相談しながら「住みやすい豊山町」をつくるため仕事をすすめていきます。

町議会はいつ開かれるの？

町議会は、3月、6月、9月、12月の年4回開かれます。これを定例会といいます。
この他に、必要があるときに開かれる臨時会があります。

町議会には、どんな会議があるの？

会議には、本会議と委員会があります。

本会議は議員全員があつまって話し合う会議をいいます。本会議では、町長が計画した仕事やお金の使い方（予算）について話し合い、賛成か反対かを多数決で決定します。

しかし、決められた時間の中で、すべてのことを全員で話し合うより、いくつかの部門に分けて専門的に詳しく調べたり、話し合ったりした方が効果的です。この会議を委員会といいます。

どんな委員会があるの？

- ①常任委員会には、総務文教委員会、福祉建設委員会の2つがあります。
 - ・総務文教委員会（5人）は、町の政策や税金・教育などに関すること
 - ・福祉建設委員会（5人）は、福祉、道路、建設、下水道などに関することについて話し合います。
- ②議会運営委員会（5人）は、議会の進め方について話し合います。
- ③議会広報編集委員会（5人）は、議会の広報誌（おしらせ）などについて話し合います。
- ④その他、必要がある場合において議会の議決で設置する特別委員会があります。

議会の流れ

本会議

- ・話し合う議題について、町長から説明があります。
- ・議題について、わからないことを質問します（議案質疑）。
- ・議題となっているもので内容が複雑なものは、議題に関係のある委員会で話し合います。
- ・町が行っている仕事に議員が質問します（一般質問）。



委員会

- ・わからないことなどを専門的に調べて、話し合います。
- ・議題について、賛成するかしないかを決めます。



本会議

- ・委員会の委員長が話し合いの結果を報告します。
- ・委員長の報告を聞いて、議題について再度話し合います。
- ・議題に賛成するか、しないかを最終的に決定します。
★本会議で決まったことが、町の最終的な決定となります。



会議は見ることもできるの？

本会議や委員会は、だれでも会議の様子を見たり聞いたりすることができます。これを「傍聴」といいます。また、「議会だより」を発行し、議会で決まったことなどをお知らせしたり、YouTube から議会の様子を見ることができます。町議会ホームページより、ご覧ください。



豊山町議会
ホームページ